

警察

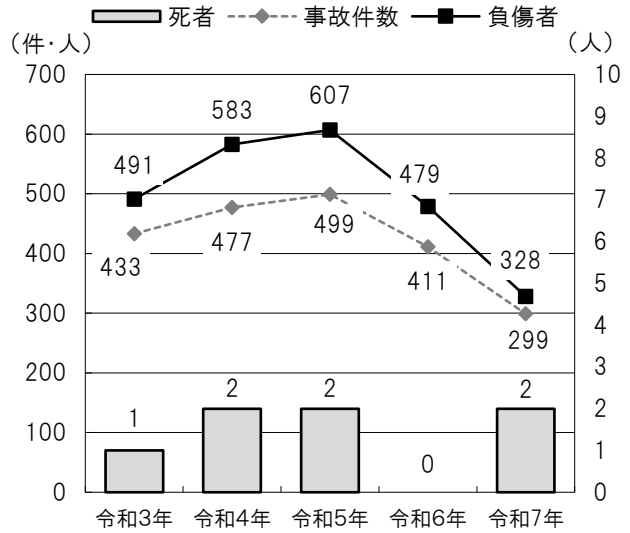
◇交通事故類型別件数

(単位:件)

区 分		令和6年	令和7年
人対車両	横断歩道	37	43
	横断歩道付近	1	2
	その他	16	12
	対面通行	10	9
	背面通行	7	5
	その他	10	6
車両相互	正面衝突	10	4
	追突	91	48
	出合い頭	43	52
	右左折時	78	48
	すれ違い時	6	2
	追越追抜時	10	7
	その他	75	54
単車独両	工 作 物	5	2
	そ の 他	12	5
合 計		411	299

資料: 港南警察署

◇交通事故発生件数の推移



資料: 港南警察署

◇犯罪発生状況

(単位:件)

	凶 悪 犯	粗 暴 犯	窃 盗	知 能 犯	風 俗 犯	そ の 他	合 計
令和4年	5	75	509	62	12	113	778
令和5年	5	60	519	72	18	67	743
令和6年	4	77	699	62	28	91	961
令和7年	6	63	694	105	26	99	993

* 上記資料は港南警察署管内の数値です。

資料: 港南警察署

◇地区別交通事故件数

(単位:件)

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
下 永 谷	41	46	34	40	33	25
丸 山 台	27	16	29	28	17	17
芹 が 谷	26	16	18	24	21	11
港 南	15	8	12	15	11	8
港 南 台	74	72	92	81	90	57
港南中央通	5	14	15	13	6	5
最 戸	23	8	12	8	11	11
笹 下	23	33	30	42	28	16
上 永 谷	20	24	27	26	23	21
上大岡西	28	33	39	51	36	21
上大岡東	7	7	4	7	3	8
大 久 保	9	19	23	12	10	14
東 永 谷	5	4	10	1	1	5
東 芹 が 谷	2	1	3	2	3	3
日 限 山	12	24	13	16	17	8
日 野	52	43	44	53	43	31
日野中央	17	18	18	20	17	9
日野南	22	23	29	22	21	16
野庭町	25	23	25	37	20	16
上永谷町	-	1	-	1	-	1
合 計	433	433	477	499	411	303

資料: 港南警察署

消防

港南区内の火災件数は
市内で5番目に少ない件数になっています。
港南消防団は団員充足率9年連続100%を達成しています。

◇火災・救急件数等

区 分		令和5年	令和6年	令和7年
火災 種別 (件)	建 物	12	22	26
	車 両	8	-	3
	船 舶	-	-	-
	そ の 他	6	6	6
区年間件数(件)		26	28	35
市内年間件数(件)		733	678	778
損 害 程 度	焼損床面積(m ²)	49	379	190
	損害額(千円)	3,656	26,731	17,605
	死 者(人)	1	1	-
	負傷者(人)	6	5	7
	罹災世帯(世帯)	15	21	24
罹災人員(人)		35	37	43
主 な 原 因 (件)	放 火	3	2	7
	た ば こ	8	3	7
	電 気 機 器	1	4	3
	ス ト ー プ	0	4	3
	そ の 他	14	15	15

資料: 港南消防署

区 分		令和5年	令和6年	令和7年
内 訳 (件)	急 病	10,932	10,757	10,124
	交通事故	471	452	449
	一般負傷	2,748	2,899	2,822
	そ の 他	1,314	1,434	1,515
区年間件数(件)		15,465	15,542	14,910
市内年間件数(件)		254,636	256,481	245,321

資料: 港南消防署

※ 令和7年数値は
速報値のため、変更することがあります。



◇消防隊活動状況(火災以外)

(単位: 件)

区 分		令和5年	令和6年	令和7年
内訳	その他災害	1,057	1,003	955
	救助救命	777	724	649
区年間件数		1,834	1,727	1,604
市内年間件数		28,572	28,982	27,718

資料: 港南消防署

消防団は、いざという時に
備えて訓練しています



港南消防団マスコットキャラクター
消防 団十郎

◇港南消防団

消防団は、消防局や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。
地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守る役割を担っています。
また、近年は、女性の消防団への参加も増加しており、応急手当の普及指導などにおいて活躍しています。

※()内は女性団員の人数

組織: 1本部・5個分団
団員数: 285 (53)人

(令和8年1月1日現在・単位: 人)

	人数
消 防 団 本 部	10(2)
第 一 分 団	65(12)
第 二 分 団	58(8)
第 三 分 団	44(7)
第 四 分 団	57(11)
第 五 分 団	51(13)

資料: 港南消防署

防災

港南区の避難場所について(大地震の場合)

◇いつとき避難場所

いつとき避難場所は、地震発生後により近所がお互いの安否や被災状況を確認する場所です。

地域防災拠点などに避難する前の中継点にもなります。

場所や仕組みは自治会町内会単位で決められていますので、確認しましょう。

◇地域防災拠点

地震などの災害により、いつとき避難場所に避難した後、家屋が倒壊又は倒壊の危険があり、自宅での生活ができないときに、避難生活を送る場所になります。

港南区区内には、31の小中学校等が地域防災拠点として指定されています。

(区内の住民が避難する場所は、磯子区の1か所を含め32か所あります。)

◇広域避難場所

広域避難場所とは、大規模な火災が発生したとき、火災から身を守るために一時的に避難する場所です。

区内には6か所の広域避難場所があります。

広域避難場所	
汐見台団地及び久良岐公園一帯	こども医療センター一帯
日野公園墓地及び日野中央公園一帯	下永谷市民の森
野庭団地	港南台団地一帯

資料：港南区総務課

◇各地域防災拠点の資機材・食料等 ～防災備蓄庫内～

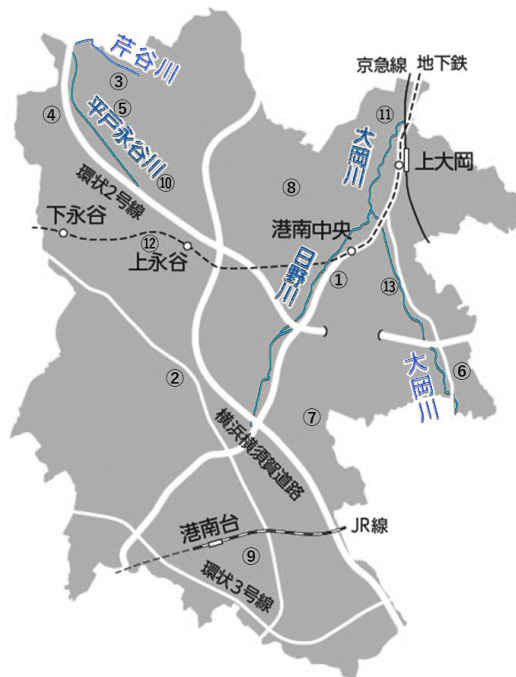
《食料》	クラッカー、缶入り保存パン、おかゆ、スープ、粉ミルク、液体ミルク、水缶詰
《生活用品》	高齢者用紙おむつ、乳幼児用紙おむつ・紙パンツ、生理用品、トイレトーパー、移動式炊飯器/ガスかまどセット、カセットボンベ、カセットコンロ、なべ、ほ乳瓶、給水用水槽、毛布、アルミブランケット、保温用シート、くみ取り式仮設トイレ、簡易トイレ便座、下水直結式仮設トイレ(一部の地域防災拠点)、トイレバック、簡易式テント、LEDランタン、ラジオ、デジタル移動無線延長コード、トランシーバー、受水槽用蛇口、電話機、電話コード
《救護用品》	リヤカー、グランドシート、松葉杖
《救助用品》	発電機、投光機、掛け矢、担架、金属梯子、ハンドマイク、ヘルメット、つるはし、大ハンマー、スコップ、ロープ、大パール、ワイヤーカッター、大なた、のこぎり、てこ棒
《感染症対策物品》	マスク、アルコール消毒液、消毒剤、雑巾、使い捨て手袋、泡ハンドソープ
《その他》	ビブス(青/橙)、多言語表示シート、スターターキット、スマートフォン充電器(ケーブル)

資料：港南区総務課

港南区の避難場所について(風水害の場合)

◇風水害時の避難場所

台風や大雨によるがけ崩れや洪水等の切迫した災害の危険から一時的に逃れるための場所です。港南区では3つの状況を基準に避難指示等を発令し、避難場所を開設します。避難をする際には、水、食料、毛布等避難に必要なものをお持ちください。



- 状況Ⅰ 土砂災害警戒情報の発表(可能性のあるとき)
- 状況Ⅱ 河川の増水による洪水の発生(恐れがあるとき)
※河川ごとの水位状況等により、開設の判断をします。
- 状況Ⅲ 区内全域で多くの被害の発生(恐れがあるとき)

避難場所		開設する状況			対象河川	
①	港南地区センター	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ		
②	野庭地区センター	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ		
③	永谷地区センター	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ		
④	永谷小学校		Ⅱ	Ⅲ	平戸永谷川・芹谷川	
⑤	永谷高校		Ⅱ	Ⅲ		
⑥	日下小学校		Ⅱ	Ⅲ	大岡川	
⑦	横浜南陵高校		Ⅱ	Ⅲ	大岡川・日野川	
⑧	東永谷地区センター				Ⅲ	
⑨	港南台地区センター				Ⅲ	
⑩	永野小学校				Ⅲ	
⑪	桜岡小学校	Ⅲ				
⑫	丸山台小学校	Ⅲ				
⑬	斉信館(横浜刑務所)	Ⅲ				

※対象河川が複数の避難場所は、いずれかに避難指示等が発令された場合に開設します。

資料: 港南区総務課